

令和4年度第1回 日高市教育振興基本計画策定等委員会 会議録

日時 令和5年2月13日（月曜日） 午前10時00分から午前11時39分まで

場所 市役所501会議室

公開・非公開の別 公開

出席及び欠席した委員の氏名

出席委員 橋本泰伸、大里治泰、田中寿美子、金指恵理子、新井美幸、
天野勤、新井淳一、黒木一夫

欠席委員 紙愛、三好善彦

説明のため出席した者の氏名

教育長 中村一夫

教育部長 国分央

教育部参事 長嶋伸一

教育総務課長 野口重昭

学校教育課長 利根川典正

学校教育課副参事 下ノ坊圭

生涯学習課長 中條智則

書記の氏名

教育総務課主幹 大河原夏樹

傍聴者数 1名

議題

- 1 委員長の選出及び職務代理の指名について
- 2 日高市教育振興基本計画に対する点検評価報告について

会議の経過

議題1 委員長の選出及び職務代理の指名について

推薦によって、天野勤委員が委員長、委員長の指名により、橋本泰伸委員が職務代理に選出された。

議題2 日高市教育振興基本計画に対する点検評価報告について

(要旨) 令和4年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について説明を行った。

(質疑)

委員：22 ページの主な取組、学校運営協議会の充実に「目指す15歳像」の実現に熟議とあるが、各地区どういった取組を行っているのか。

学校教育課長：市内6地区でそれぞれ「目指す15歳像」を掲げて、学校運営協議会で話し合っている。配付したリーフレットに取組内容をまとめてある。

委員：25 ページの指標に中学校1年生の不登校の割合とあるが、なぜ1年生なのか。

学校教育課長：25 ページの指標は小中一貫教育を推進することによって小学校6

年生から中学校1年生になった時のギャップによる不登校、いわゆる中1ギャップを解消することを目標としており、16ページの指標は全体の不登校対策を進めることによって、不登校を解消することを目標にしている。

委員：不登校率が上がっていることに対して何か対策はあるのか。

学校教育課長：不登校率の増加傾向は新型コロナウイルス感染症の影響もあると分析している。今まで、休みの多い子どもとはつながりを大切にしてきたが、コロナ禍により面談などの接触が難しくなり結果として不登校になってしまったケースもある。逆に、GIGAスクール構想でタブレット端末を配付したことによりオンラインでつながりができるようになってきた。オンラインでの授業参加や面談、学習支援などに具体的に取り組んでいる。

委員：コミュニケーション不足が原因なのか。

学校教育課長：子どもによって状況は様々である。

委員：不登校の具体的な対策を市民が知るにはどうしたらよいのか。

学校教育課長：オンライン授業や面談、適応指導教室による環境変化や人とのつながりなど個々の状況に併せて丁寧に対応している。対応は個々の状況で異なる。

委員：14ページの体力向上に向けた具体的な取組はあるか。

学校教育課長：体力低下の原因として、コロナ禍により家の中で過ごす時間が増えたことも考えられるため、家庭の協力を得て家の中での運動をお願いした。また、県が示した「すくすくプログラム」、「ステップアッププログラム」といった動画を授業に取り入れて体力を取り戻す取組を実施している。

委員：結果として向上していないのであれば、新たな取組も検討していくべきである。

教育長：体力が低下してきたので県が対策として動画を作成した。今後、令和4年度、5年度の結果をみて対応していきたい。

学校教育課長：埼玉県体力テストは全国的に見て高い方である。その中で日高市については、市の体力向上推進委員会で課題を明らかにし対応していきたい。

委員：学校でのマスクの着用について、今後マスクを外すことが多くなってくると思うが、マスクを着用するかしないかで、いじめにならないよう配慮してもらいたい。

委員：単年度評価の宿命として、前年度の評価をしている段階で次年度が進んでいるため、評価を次年度に生かせない。そうであるならその次の年度に生かせるようにしてもらいたい。長期的な視点をもって評価がつながるようにお願いしたい。

委員：日高市の住環境は良いと思っている。学力について、埼玉県は全国でみると平均的なレベルであるが、日高市は全体的に学力が低い。何か根本的な原因があるのか。どのような対策を取っているのか。

学校教育課副参事：学力の向上については、課題であると認識している。そのためにはまず、教員の指導力の向上が大切である。学校で行われている授業を視察し、改善指導を一つ一つ実施しているところである。

教育長：日高市の学力は低いのが現状であり、その中で学校間や学年間の差など詳細に分析をしている。大切なのは教員の指導力の向上、そして児童生徒の学習習

慣の定着である。特効薬はないが、できることはすべからく実施していかなければならない。子どもたちが将来、社会に出るときに困らないよう、充実した生活がおくれることが大きな目標である。

委員：名古屋大学の名誉教授が全国の学力テストを統計学を使って調査した本を読んだ。それによると、重要なことは、目標や方針の浸透であると分析している。学力の高い地域は教職員にまで目標が浸透しているという結果が出ている。学力だけが全てではないと思っているが、将来に役立つことであるので、そこはお願いしたい。地域住民として共に取り組みたいとも思っている。

委員：地域の子ども会が減少しつつある。市からのアドバイスや助成金はあるのか。在住地区でも子ども会がなくなってしまった。いろいろな地域で困っていると思う。

生涯学習課長：地域の子ども会については、活動支援の補助金を交付している。数の減少についても認識している。また、団体はあるが補助の申請をしないところもあり、コロナ禍で事業を実施していない団体もある。子ども会だけでなく敬老会なども減少しており地域の課題となっている。補助額を増額したから解決できる問題でもなく、活性化策はなかなか難しい問題であるが、重要な課題であると認識している。

委員：子ども会は全国的に減少傾向にあり、全国子ども会連合会も悩んでいる。他県の取組など参考となることがあれば研究してもらいたい。

委員：ライブリーカレッジのオンライン配信調査について、ぜひオンラインを進めてもらいたい。個々ではつながっているが、市の職員の参加が少ないと感じる。

生涯学習課長：30 ページでは、令和3年度にライブリーカレッジのオンライン配信について調査を実施した。環境的には実施可能であったが、企画委員の意図として、顔を合わせて相互に議論し、理解を深め、仲間づくりをしていきたいという意図があった。また、講師からオンラインにすると講義の内容が変わってしまうといったこともあり、いろいろな課題が出てきた。市の職員のオンライン参加が低い要因の一つに職場のインターネット環境がある。市で持つ情報のセキュリティ強化のため、インターネットと分離したシステムとなっている。仮想環境でインターネットにつないでいるためオンラインには不向きということもある。今後自治体のDX構想も進み環境がよくなっていくと思う。

委員：学校でのタブレット端末の利用について、1人1台配付され、新型コロナウイルスに感染しても家で授業が受けられてよかったと思う。しかし、普段の使用頻度はまだまだ低いと感じる。先日、市内の生徒会をオンラインで実施したことはよい取組であったと思う。日高市を飛び出した取組もあればよいと思う。

学校教育課長：一例として、「留学体験1DAY ツアー」を実施し、オーストラリアの人とオンラインで交流を行った。他にも可能性はたくさんある。今後も効果的に活用していきたい。

教育長：教育長の集まる会で調査を実施したところ、コロナ禍において、校内での交流は図れていたが、他校の児童生徒、教員の交流は5割から6割程度に減ってしまった。その内、オンラインでの交流はその5割程度という結果であった。コ

コロナ禍であったが、オンラインがあったため、5割から6割程度は交流ができたとも捉えられる。これからコロナ禍が収束していき対面での交流が戻ると思うが、オンラインもうまく取り入れ活用していきたい。

委員：コロナ禍により教育のオンラインが急速に進んだ。無限の可能性と大きなリスクがあると思うのでよく検討をお願いしたい。

生涯学習課長：市内の公民館でインターネットの有線回線を整備した。ぜひ活用していただきたい。

委員：36ページの芸術文化活動への参加の促進について、以前、音楽関係の鑑賞事業が少ないという評価があったが、今後の展望はいかがか。

生涯学習課長：コロナ禍により、音楽や踊りの発表機会は減少している。今後は可能な限り戻していきたい。音楽の鑑賞事業については、音楽の集いやファミリーコンサート開催しているところである。今後も鑑賞や発表など芸術にふれる機会を設けていきたい。

委員：大人向けの企画があるとよい。

委員：有料でもよいので、芸術にふれる機会を増やしてほしい。計画に位置付けて取り組んでいてもらいたい。

委員：日高市文化協会が解散して、それに代わる文化団体連合会が設立されたが今後の活動計画は決まったのか。

生涯学習課長：市民文化祭は連合会主催で検討している。

委員：ひだかアリーナの予約については、出向かないと予約できない。インターネットでの予約の予定はるのか。

生涯学習課長：本年10月から公民館の予約については開始した。他の施設でも実施を検討しているが、現在の無料の汎用予約システムでは運用が難しいなどの課題がある。有料のシステムも研究していきたい。

委員：学校の体育館の予約はできるのか。

生涯学習課長：インターネット予約は対応していない。

委員：ひだかアリーナの有料講座について、近隣市と比較して料金設定が高いと感じる。

生涯学習課長：指定管理者制度で実施しているため、関与が難しい面もある。ただいたご指摘は、指定管理者へ伝えさせていただく。